

平成26年度 愛知県新城市の補正予算の概要 (No.7)

1.補正予算議決日

平成27年3月20日

2.予算規模

単位：千円

| 会計区分 | 当初予算 | 補正前の額 | 今回補正額 | 補正後の額 |
|------|------------|------------|---------|------------|
| 一般会計 | 22,682,000 | 23,515,699 | 117,676 | 23,633,375 |
| | 100.00% | 103.68% | 0.52% | 104.19% |
| 特別会計 | 13,863,352 | 14,292,091 | 0 | 14,292,091 |
| | 100.00% | 103.09% | 0.00% | 103.09% |
| 企業会計 | 7,584,593 | 7,616,574 | 0 | 7,616,574 |
| | 100.00% | 100.42% | 0.00% | 100.42% |
| 総計 | 44,129,945 | 45,424,364 | 117,676 | 45,542,040 |
| | 100.00% | 102.93% | 0.27% | 103.20% |

※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額を表示しています。

3.会計別

単位：千円

| 会計区分 | 補正号数 | 当初予算 | 補正前の額 | 今回補正額 | 補正後の額 |
|------|------|------------|------------|---------|------------|
| 一般会計 | 第7号 | 22,682,000 | 23,515,699 | 117,676 | 23,633,375 |
| 総計 | | | | 117,676 | |

4.概要

今回の補正予算は、本年2月3日に成立した国の平成26年度補正予算に対応する事業として、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用した地域消費喚起・生活支援型事業及び地方創生先行型事業を計上している。

予算補正を行う会計は、一般会計1会計である。

(1) 一般会計

① 歳入歳出予算補正

歳入 (明細は、4ページ参照)

補正予算に計上した収入は、下記のとおりである。

- 国庫支出金
国の平成26年度補正予算に伴い地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を新規に計上する。

歳出 (明細は、4ページ参照)

国の平成26年度補正予算に対応した地域消費喚起・生活支援型事業及び地方創生先行型事業を実施する。

- プレミアム付商品券事業
地域の消費喚起のため、市内店舗で使用できるプレミアム付商品券(額面12,000円、販売価格10,000円 販売数10,000セット)を新城市商工会を通して発行する。
- 子育て応援券事業
子育て世帯の経済的負担を軽減するため、基準日(平成27年4月1日現在)において、中学生以下の児童がいる世帯に対し、児童1人当たり5,000円の子育て応援券を交付する。また、該当者のうち保育に係る公的支援を受けていない者に対しては、同額を上乗せ交付する。
- 総合戦略策定事業
これまでの人口動態や地域経済の動向を基にしたデータ分析や今後の人口ビジョンを踏まえた「新城版のまち・ひと・しごと創生総合戦略」を定めるため、必要な調査等を実施する。
- 空き家利活用事業
空き家情報登録制度の運用により、市内に存在する空き家を居住用・事業用に有効活用し、定住促進、地域の活性化を図る。
- 結婚支援事業
人口減、少子化の原因の一つとして挙げられる若者の「未婚化、晩婚化」に歯止めをかけるため、出会いの場を創出する活動、コミュニケーション研修等を実施する。
- 地域プランニング事業
地域自治区を中心に市民自治を推進するために、先進自治体の取り組み事例を参考にしながら今後の地域づくりを幅広く検討するとともに、市民自治フォーラムを開催する。
- 若者が活躍できるまち実現事業
若者が活躍できるまち、若者が住みたいまちとなるよう若者議会を開催するほか政策プランコンテスト、25歳成人式、ITチャレンジ講座等若者総合政策事業を展開する。また、若者による主体的な活動を支援するための補助制度を新設する。
- 観光プロモーション事業
地域における観光産業の振興のため、新城市観光協会の実施する新東名高速道路開通前PRイベント等を補助するとともに、海外からの観光客にも対応する多言語型観光ガイドブックの作成等観光プロモーション事業を展開する。
- 創業支援補助事業
地域産業の活性化のためには創業による新たなビジネスや雇用の創出による経済の新陳代謝が必要であり、事務所賃借料や機械設備費等創業に必要な初期費用を支援するための補助制度を新設する。

② 繰越明許費補正（明細は、4ページ参照）

事業執行上の理由により、次の事業について平成26年度内に事業が完了しないため、繰越明許費を計上する。

- 地域消費喚起・生活支援型事業
〔プレミアム付商品券事業
子育て応援券事業〕
地域消費喚起・生活支援型の各事業において、国の交付決定が本年3月中となりプレミアム付商品券の発行・販売準備及び子育て応援券の交付準備に期間を要し、また各券の使用可能期間も平成27年度中で設定することから、平成26年度中に事業が完了しないため。

- 地方創生先行型事業
〔総合戦略策定事業
空き家利活用事業
結婚支援事業
地域プランニング事業
若者が活躍できるまち実現事業
観光プロモーション事業
創業支援補助事業〕
地方創生先行型の各事業において、国の交付決定が本年3月中となり、事業実施に相当期間を要すること、実施後の成果を客観的に検証する必要があること等から、平成26年度中に事業が完了しないため。

- 鳳来寺小学校改修事業
鳳来北西部4小学校の統合校舎となる鳳来寺小学校施設整備において、地権者の都合により用地境界が確定できないことから、平成26年度中に事業が完了しないため。

5.補正予算の主な内容

(1) 一般会計

① 歳入

単位：千円

| 歳入の区分 | 補正予算額 | 主な歳入内容 | 担当課 |
|-------|---------|--|-----|
| 国庫支出金 | 117,676 | 国庫補助金 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 地域消費喚起・生活支援型事業分 67,052 地方創生先行型事業分 50,624 | 企画課 |
| 歳入合計 | 117,676 | | |

② 歳出

単位：千円

| 事業名 | 補正予算額 | 主な事業内容 | 担当課 |
|----------------|---------|---|---------|
| (総務費) | | | |
| プレミアム付商品券事業 | 31,000 | プレミアム付商品券発行に係る市商工会補助 | 商工・立地課 |
| 子育て応援券事業 | 36,052 | 子育て応援券発行に係る事務経費 子育て応援券補助金 | こども未来課 |
| 総合戦略策定事業 | 10,000 | 総合戦略策定支援業務委託 | 企画課 |
| 空き家利活用事業 | 3,390 | 臨時職員賃金等 空き家改修事業補助金 | 企画課 |
| 結婚支援事業 | 3,000 | 結婚支援業務開催委託 | 企画課 |
| 地域プランニング事業 | 7,362 | 先進地視察経費、市民自治フォーラム開催経費 | 市民自治推進課 |
| 若者が活躍できるまち実現事業 | 13,000 | 若者議会開催経費 若者政策推進事業、25歳成人式開催事業等経費 若者チャレンジ補助金等 | 市民自治推進課 |
| 観光プロモーション事業 | 7,872 | 多言語型観光ガイドマップ(4か国語)作成経費 観光プロモーション事業に係る市観光協会補助 | 観光課 |
| 創業支援補助事業 | 6,000 | 創業支援補助事業補助金 | 商工・立地課 |
| 歳出合計 | 117,676 | | |

(繰越明許費補正)

追加内容

単位：千円

| 款 | 項 | 事業名 | 金額 |
|--------|---------|----------------|--------|
| 2 総務費 | 1 総務管理費 | 地域消費喚起・生活支援型事業 | 67,052 |
| 2 総務費 | 1 総務管理費 | 地方創生先行型事業 | 50,624 |
| 10 教育費 | 2 小学校費 | 鳳来寺小学校改修事業 | 10,868 |